

都市の渴きを癒す、海の生命力。

# 天保山ハーバービレッジ

潮風が心地よく頬を掠め、吹き抜けてゆきます。

ここは天保山ハーバービレッジ。

大阪ウォーターフロント開発の一環として今年7月大阪港にオープンした、海をテーマとするアミューズメントスペースです。

施設は世界最大級的水族館「海遊館」を筆頭に、

約1万㎡のイベントプラザ、国際色豊かな食と雑貨の

「マーケットプレイス」の、大きく3つの要素から構成されています。

隣接するサンセットプラザは、海を眺めながら語らうことのできる憩いの場。

ディナークルーズ船サンタマリア号も接岸し、

夕陽の沈む頃には恋人たちの姿でいっぱい、ロマンチックなスポットです。

大阪にもやっと、こんなふうにして海の情緒を楽しむ場所ができたんですね。

●レポーター/本多 美穂



みんな陽気なパフォーマー

## 「海遊館」の、愛すべき仲間たち。

あまり前評判が良すぎると、実際にはがっかりしてしまうことが多いのですが、ここは違いました。やはり、容量5,400トンの大水槽「太平洋」は圧巻です。全景を把握しようと目を凝らす私のすぐ前を、巨大なジンベエザメが横切ったときは、もうビックリ。思わず飛び退きそうになりました。でもよく見るとこのサメ、ずいぶん人なつこくて、おまけに営業熱心なんですよ。見学者は水槽を取り巻くスロープを下りながら、四方から「太平洋」を眺める仕組みなのですが、このサメ君、お客様すべてに顔見せ興行を行うかのごとく、水槽全体をガラスの壁に沿ってぐるりぐるりと休みなく回っているのです。その表情はとても穏やかで、映画の悪者の面影はなく、あれは人間自身の投影だったのではないかとさえ思っていました。

そのまわりで喧嘩もせず、悠然と翻っているマダラトビエイや、マジジの群れ。そのゆったりとした光景は、慌ただしい日常のなかで忘れかけていた何かを、取り戻させてくれるようです。

太平洋を取り囲むそれぞれの海(水槽)も、実に個性的です。「タスマン海」の2匹のイロワケイルカは大の仲良し。シンクロナイズドスイミングを思わせる優雅な泳ぎで、四六時中じゃれ合っています。また「モンタレー湾」のゴマフアザラシは、好奇心旺盛なワンパク坊主。大きな目で人間たちをじっと見つめ、合図を送ればくるくる回って愛嬌をふりまきます。

水中のペンギンは、ご覧になったことがありますか? 「南極大陸」のジェンツーペンギンは、階上から見ると陸の世界では相も変わらずボケッと突っ立っていますが、階下の水中の世界では、別人…いえ別ペンギンのような一面を見せてくれます。それは、泳ぐ雄姿。泳ぐというより飛行に近いスタイルで、魚雷のように水を突っ切ってゆくその姿は、まるで海の暴走族。でもどこかコミカルなのは、やっぱりあの体型のせいでしょうか。他にもたくさん心なごむ仲間に出会える環太平洋小旅行、天保山に来たからには必ず体験して帰るべきです。1時間半もあれば充分回れますので、人の多そうなときはマーケットプレイスで時間をつぶして、夕方6時を過ぎてから入館するのが得策かも。入館受付は午後7時までです。



世界の文化の玉手箱

## 「マーケットプレイス」を、五感で楽しむ。

食べ物、雑貨、西洋、東洋。高価なもの、格安なもの。「みなとまち」にふさわしく、世界のあらゆるモノが揃っている「マーケットプレイス」。ボストン、ニューヨークなどアメリカの港湾地帯で大成功をおさめている「フェスティバル・マーケットプレイス」(祭りでお賑わう商業施設)というコンセプトを、日本で初めて取り入れた試みです。食べて、観て、踊って、買い物をして、ゲームに興じる一確かに、お祭りのエレメントが総動員、それも、かなりの趣向が凝らされています。

例えば、よくある俗慮さをまったく感じさせない、おしゃれでポップなゲームコーナー。2フロアにわたるスペースを、ハリウッド映画のカジノや宇宙のセットのイメージで演出しています。ここなら、ドレスアップした大人同士が、無邪気に遊んでいてもサマになりそう。

グルメはもちろん、海の幸がメインです。お客様が自ら選んだ水槽の中のロブスターを、目の前で計量し、調理にかかるオーグーススタイルや、メリーランド産のスパイシーな蟹を、木槌で割って手掴みで食べるアメリカ流、フラメンコのライブを観ながら地中海料理を楽しむスペイン風など、食事の作法も国際的です。その他、ファーストフードショップから生演奏のディスコまで、メニューも仕掛けも盛りだくさん。お祭り気分でお酒もお料理もひととき美味しくいただけます。

一方、ちょっとした「こだわり見本市」の様相なのが、全体の3分の1を占めるショッピング街。雨をテーマにしたグッズや、50'S 雑貨、マリニルック、エスニック衣料など、はるばる海を越えてやって来たモノたちは、さしずめ文化の親善大使といったところでしょうか。見るだけで面白いマニアックな商品が多く、お金を使う前提がなくても楽しめるのが、いいところです。

優しい海に出会うには……

サンセットプラザで海を眺めていると、時間の経つのを忘れてしまいます。時には国際色豊かなイベントが開催され、見入ってしまうことも。天保山ハーバービレッジだけで、一日めいっぱい遊ぶことは充分可能です。でも今はまだ、お休みの日はたいへんな人出。むしろ、平日の夕方ふらりと出かけてみるのはいかがでしょうか。夕暮れから夜にかけての景色が綺麗で、少し疲れているくらいの方が、より海の優しさがわかるような気がします。ショッピング街は午後8時、レストランは早いところでも午後11時まで開いています。いかがですか、今日あたり。一緒にいると気の休まる、誰かさんを誘って……。

